

新型コロナウイルス感染症対策関連事業 評価シート

1. 事業名	学校緊急連絡機器整備事業				
2. 担当部署	教育部	担当課等	学校教育課		
3. 事業の概要	夜間や休日などにける市立小中学校への緊急連絡先を確保するため、各学校（小学校22校、中学校10校）へ携帯電話の配備を行うもの。				
4. 事業の目的	学校への緊急連絡体制を確保することにより、コロナウィルス感染症、災害や事故等の発生時に保護者や児童生徒からの通報を受け、早期の対策を図ることを目的とする。				
5. 事業対象	小中学校児童生徒の保護者及び教職員				
6. 年度末状態	年度内完了				
7. 事業費	218千円	執行額	218千円	執行率	100.00%
8. 事業評価	非常に効果的であった				
9. 事業評価理由	緊急時の連絡先確保されたことにより、新型コロナウイルス感性症への対応などが円滑に図れた。				
10. 事業課題	—				
11. 課題の要因	—				
12. 令和3年度の方向	令和2年度に引き続き運用を継続し、災害等発生時の早期対応に努める。				